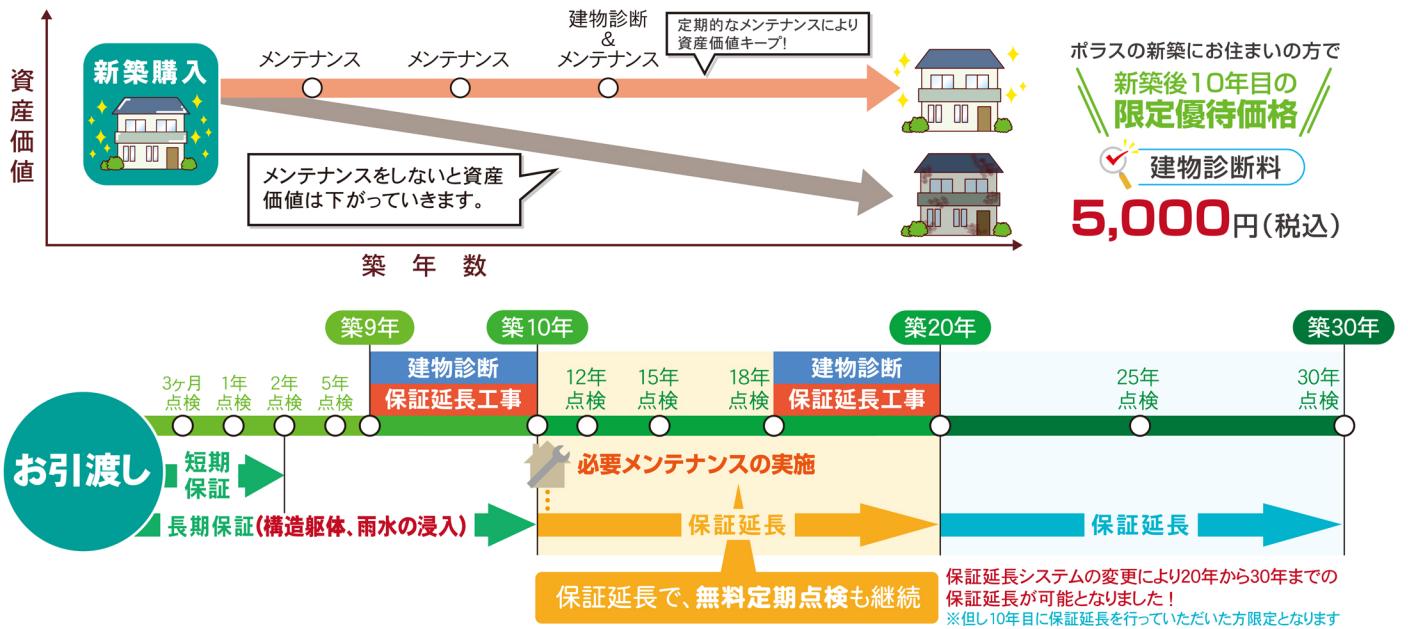


# なぜ、10年目建物診断を実施するのか？

10インスペック  
プラス 30年保証システム

どんな建物でも、お住まいになられている間に傷みが生じてきます。しかし、建物は定期的なメンテナンスを行う事により、資産価値を永く維持する事が出来ます。建物診断では、現在のお住まいの状況（どこがどの程度、傷んでいるのか）をお客様自身で正確に把握することができます。この状況を把握することで「資産価値を維持するためには、どのようなメンテナンスが必要になるのか」が分かるようになります。



## ● 診断後はお住まいの状態見える化

建物診断の結果を4段階の評価基準に基づいて各部位ごとに評価し、現況写真とともに「建物診断報告書」としてご提供します。



※報告書の内容は実際の診断結果により異なります。

## ● 診断結果にもとづくメンテナンスのご提案

担当したインスペクターが診断結果をご報告し、必要なメンテナンスをご提案致します。



メンテナンスの  
ご提案とお見積もりも  
無料でご提供します。

## ⇒ 保証延長の流れ

お引渡しより満10年をもって、全保証が満了を迎えます。

保証延長の手続きはお引渡し後築9年から1年以内に行う必要がありますので、ご注意下さい。

- 1 建物診断の申し込み
- 2 建物診断の実施
  - ・診断時間は1.5~2時間程度
  - ※立会にはご夫婦がお揃いでなくとも構いません
- 3 診断報告書の提出
  - ・診断結果のご報告
  - ・保証延長工事の説明
  - ・推奨メンテナンス工事のご提案
- 4 保証延長工事の実施
  - ・工事完了後、メンテナンス証明書のご提出
- 5 10年間の保証延長
  - ・更新保証書の発行
  - ・保証延長の手続き完了

## ● 専用機材を用いて、60項目にわたりお住まいを診断

通常、目視となる屋根や床下など主要構造躯体に関連する部位に対して専門機材を使用。さらに全60項目にわたるチェックシートを用いて外部、内部、床下の状態を診断します。

### 外部診断確認事項

- 屋根材の割れ・反れ・欠損・ズレ
- 棟板金、漆喰の状態
- 外壁材の反り・亀裂・欠損
- 外壁目地、シーリングの状態
- 基礎の状態 等



### 内部診断確認事項

- 壁、表装材の亀裂・欠損
- 漏水等による染み
- 設備機器の漏水
- 浴室シーリングの状態 等



### 床下診断確認事項

- 含水率(木材の水分量)
- 白蟻被害、蟻道の有無
- 基礎の状態
- 漏水の有無 等

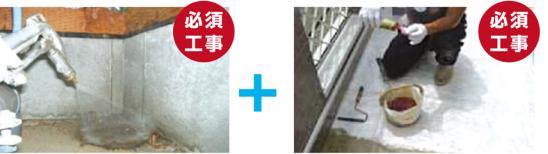


## ● プラス10年の安心をご提供 NEW

△ 従来よりも+10年の保証延長が容易になりました △

### 診断後に2つの必須工事を実施

診断後に保証延長に必要な工事をご説明させて頂きます。右記の必須工事を実施して頂いたお客様へは、更新保証書を発行した上で、新築時の長期保証から更に10年間延長し、以降の無料定期点検も継続してご提供させて頂きます。



必須工事

必須工事

必須工事

必須工事

必須工事

必須工事

必須工事

必須工事

必須工事

保証期間  
10年延長

【工事金額の目安】18万円~

(建物の規模・仕様によって価格は異なります)

### 必須工事と必要工事の違い

「必須工事」の2つを実施していただくと、保証期間を10年間延長することができます。「必須工事」は劣化状況に応じて提案を行い、実施をするかどうかの判断をお客様に行ってもらいます。

- お引渡し後満10年を迎える前に、建物診断及び保証延長工事を完了された方が保証延長の対象となります。
- 建物診断と、診断により定められた保証延長工事を弊社にて実施されない場合、保証は10年間で終了となります。
- 保証延長工事費及び必要工事費は建物の状態・規模により異なります。詳しくは担当のインスペクターにお問い合わせ下さい。



屋根補修工事

屋根塗装工事

トップライトメンテナス工事

外壁塗装工事

外壁シーリング工事